

【基調講演 1】

テーマ：「ニューノーマル時代に地方に暮らす私たちは、この時代をどう
生き抜くか?」

講演者：村上 憲郎

(公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所 理事長)

【講演の概要】

「ニューノーマル」という言葉は、コロナというパンデミックの結果として、これまでの生き方や働き方、人生の過ごし方を抜本的に考え直さなければならぬという意味合いの言葉として私たちの間に広まった。

一方的にコロナに強いられるニューノーマルというのではなく、2日間の議論の出発点になるような以下の新しい5つの技術動向について紹介。

1. クオオンタム (量子)
電子計算機から量子計算機 (量子コンピューター) へ
2. インターネット
スマートフォンのモバイルインターネットからウェアラブルへ、更に
インプラントラブルへ
3. 5G の超多数同時接続で AI/IoT 時代の ICT 基盤
4. スマートシティの中心テーマであるエネルギー動向 核融合炉の開発
5. ニューノーマル時代の働き方の変化